

下水道財政のあり方に関する論点

① 下水道財政のスキームについて ➡ 資料2

・平成18年度に見直された人口密度区分別の財政措置のあり方について、どのように考えるか。

② 老朽化対策について ➡ 資料3

・老朽化の進展・更新投資需要の増加等による経営への影響をどのように考えるか。

③ 高資本費対策のあり方について

(1) 資本費が特に高い地方公共団体については、将来に向けて、より効率的な経営が必要であることをどのように考えるか。 ➡

資料4

(2) 現在の高資本費対策に係る財政措置のあり方をどのように考えるか。 ➡

資料5